

平成29年第1回大田原市議会定例会

質 問 通 告 表

代表質問

期 日	曜日	開始時間	質 問 者
平成29年 3月 6日	月	午後 1時頃から	1 政友会第一 高 崎 和 夫 議員 2 政友会第二 高 野 礼 子 議員 3 一 誠 会 滝 田 一 郎 議員
3月 7日	火	午前10時	4 政友公明会 小 池 利 雄 議員

一般質問

期 日	曜日	開始時間	質 問 者
平成29年 3月 7日	火	午前 11時頃から	1 大豆生田 春美 議員 (政友公明会) 2 菊 池 久 光 議員 (政友会第一) 3 星 雅 人 議員 (一 誠 会) 4 櫻 井 潤一郎 議員 (政友会第一) 5 深 澤 賢 市 議員 (無 会 派)
平成29年 3月 8日	水	午後1時	6 印 南 典 子 議員 (一 誠 会) 7 秋 山 幸 子 議員 (無 会 派) 8 本 澤 節 子 議員 (無 会 派) 9 弓 座 秀 之 議員 (政友会第一)
平成29年 3月10日	金	午前10時	10 鈴 木 央 議員 (一 誠 会) 11 高 瀬 重 嗣 議員 (政友会第一) 12 千 保 一 夫 議員 (無 会 派) 13 小野寺 尚 武 議員 (無 会 派) 14 中 川 雅 之 議員 (無 会 派)

大 田 原 市 議 会

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	1	議席番号	24	質問者	政友会第一・高崎 和夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成29年度予算編成について	(1) 一般会計350億円の基本的な考え方について伺いたい (2) 新規事業と重点項目について伺いたい (3) 平成29年度末の市債残高について伺いたい (4) 財政計画と公共施設維持管理費について伺いたい
2 津久井市長の3選出馬について	(1) 3選に向けた決意、抱負について伺いたい (2) 再選された場合の市政運営について伺いたい
3 定住促進について	(1) 移住定住に向けたPR活動について伺いたい (2) 空家対策活動謝礼金について伺いたい (3) 若者が定住する魅力あるまちについて伺いたい
4 大田原市人口ビジョンについて	(1) 本市の未来創造戦略策定について伺いたい (2) 特殊出生率を向上させるための環境整備について伺いたい (3) シティーセールスの考え方について伺いたい
5 八溝山周辺地域定住自立圏について	(1) 八溝山周辺地域定住自立圏の共生ビジョンの8市町での取り組み実績について伺いたい (2) 鳥獣保護専門員の人材育成について伺いたい (3) 地域医療ネットワークの充実について伺いたい ① 栃木県北地域へのドクターヘリの導入要望の進捗状況について伺いたい (4) 交通インフラの整備について伺いたい
6 農業行政について	(1) 平成30年以降の水稻の生産調整について伺いたい (2) 中山間地域の農地管理と小規模農家への支援策について伺いたい

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	1	議席番号	24	質問者	政友会第一・高崎 和夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
7 改正公選法について	<p>(3) 本市における中間管理機構と人・農地プランの実績と今後の見通しについて伺いたい</p> <p>① 6次産業化による過去5年間の実績と今後の推進に向けた本市の考え方について伺いたい</p> <p>(4) 耕作放棄地及び遊休農地の固定資産税について伺いたい</p> <p>(1) 18歳選挙権について伺いたい</p> <p>① 参議院議員選挙における年代別投票結果について伺いたい</p> <p>② 若者の政治への関心度をどのように捉えているのか伺いたい</p> <p>(2) 本市の今後の取り組みについて伺いたい</p> <p>① 移動式期日前投票所の設置について伺いたい</p> <p>② 期日前投票所の増設について伺いたい</p> <p>③ 投票日の投票時間の短縮について伺いたい</p>
8 結婚活動事業について	<p>(1) 結婚活動事業内容の検証について伺いたい</p> <p>(2) 2017年1月14日にオープンした「とちぎ結婚支援センター」との連携について伺いたい</p>

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	18	質問者	政友会第二・高野 礼子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 行政改革事業について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第2次大田原市行政改革大綱の達成状況について伺いたい (2) 第3次大田原市行政改革大綱の策定の必要性和位置づけについて伺いたい (3) 実効ある行政改革を推進するための取り組みについて伺いたい
2 地方創生事業について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地方創生制度をどのように活用しているのか状況について伺いたい (2) 事業年度3年目に入ったが地方創生先行型事業検証結果について伺いたい (3) 本市にとってのメリットについてどのように捉えているのか伺いたい (4) ふるさと納税の事業・実績・使い方について、また、地元生産者の活力にどのように反映されているのか伺いたい (5) 地域おこし協力隊の活動実績と成果、また、今後期待することについて伺いたい (6) 地方創生を深化させるためには、やる気のある自治体を国では支援するということですが、今後残された期間を市はどのように考えていくのか伺いたい
3 運転免許自主返納支援事業について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 高齢者ドライバーや歩行者の事故防止対策について伺いたい (2) 運転免許の自主返納者の状況について伺いたい (3) 公共交通(路線バス、デマンド交通)運航の見直し状況について伺いたい

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	18	質問者	政友会第二・高野 礼子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
4 福祉助成金制度について	<p>(4) 無料乗車証及び無料乗車券の有効期限1年間とあるが最高期限を5年間とすることができないか市の考えを伺いたい</p> <p>(1) 在宅介護の現況について伺いたい</p> <p>(2) 大田原市クリーンエネルギー自動車購入費補助で、介護自動車購入費の助成について市の考えを伺いたい</p> <p>(3) 軽度の方の在宅介護者に対し安心できる生活の支援に繋がると思うが考えを伺いたい</p>
5 教育行政について	<p>(1) アクティブ・ラーニングの実質化に向けた本市の考え方について伺いたい</p>
6 働き方改革について	<p>(1) プレミアムフライデーについて市はどのように考えているのか伺いたい</p>

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	3	議席番号	5	質問者	一誠会・滝田一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成29年度大田原市予算編成について	(1) 平成29年度大田原市予算編成方針及び最優先重点事業並びに新規事業について伺いたい
2 財政の健全化について	(1) 平成29年度予算と中期財政計画との整合性について伺いたい (2) 地方債残高の適正化と今後の対策について伺いたい
3 行政改革について	(1) 事務事業の検証と改善について伺いたい (2) 公の施設の民間委託の導入について伺いたい (3) 公共施設の指定管理者制度の運用状況について伺いたい (4) 市有財産未利用地の有効利用及び売却について伺いたい
4 新庁舎について	(1) 新庁舎建設の進捗状況について伺いたい
5 大田原市民健康診査の充実について	(1) 細胞診とHPVDNA(ヒトパピローマウイルス)併用検診の有効性及び導入について伺いたい (2) 腫瘍マーカー検診のメニュー化について伺いたい
6 教育環境の充実について	(1) 小中一貫教育導入について伺いたい (2) 小学校の英語教科化に向けた英語教育の強化について伺いたい (3) 小中学校再編整備の進捗状況について伺いたい
7 子育て支援について	(1) 児童手当及びこども医療費の現況と今後の推移及び財源確保について伺いたい (2) 乳幼児健康診査の受診率向上について伺いたい (3) 産後ケア体制の充実について伺いたい

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	3	議席番号	5
		質問者	一誠会・滝田一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
8 地域包括ケアシステム構築について	(4) 市立保育園の民間委託及び委譲について伺いたい (1) 介護予防・生活支援サービス事業について伺いたい (2) 国や県が進める認知症地域医療支援事業に即応した本市の普及啓発について伺いたい
9 農産物の販売力強化等農業行政について	(1) 主要農産物のブランド化及び広報事業について伺いたい (2) 水稻生産調整状況及び平成30年度からの新たな生産調整について伺いたい (3) 食育・地産地消推進計画について伺いたい

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	4	議席番号	14	質問者	政友公明会・小池 利雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 安定的な水の供給確保について	(1) 水道施設の水道台帳の整備状況について伺いたい (2) 水道施設の更新状況について伺いたい (3) 水道事業の広域連携について伺いたい (4) アセットマネジメントの実施について伺いたい (5) アセットマネジメントに基づく、施設更新の見通しについて伺いたい
2 保育園の空き情報の周知について	(1) 市内保育園の現状について伺いたい (2) 保育園の申し込み情報を市ホームページに公開することについて伺いたい
3 大田原ブランドの推進について	(1) 大田原ブランドの推進状況と今後の計画について伺いたい
4 B型肝炎予防接種について	(1) B型肝炎ワクチン予防接種の補助事業の検討結果について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	1	議席番号	13
		質問者	大豆生田 春美

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 男性の育児参加について	(1) 本市男性職員の育児休業取得率を伺いたい (2) 市長にイクボス宣言をして頂きたいと思うが考えを伺いたい
2 産後ケア事業について	(1) 産後ケア事業の現況について伺いたい (2) 産後の適切なケアのため、産後2週間前後でうつ検査を行うことはできないか伺いたい
3 学校におけるインフルエンザ対策について	(1) 今年度、小中学生のインフルエンザにかかった人数を伺いたい (2) 感染症予防のための保健指導の状況を伺いたい (3) 子育て支援基金を活用し、インフルエンザ予防接種費用の助成をすることはできないか伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	10	質問者	菊池 久光

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 黒羽藩第15代藩主大関増裕公について	<p>(1) 幕末の黒羽藩、そして幕府の陸海軍を率いた黒羽藩第15代藩主大関増裕公の功績について伺いたい</p> <p>(2) 増裕公没後150年に際し、何らかの記念行事の計画をしてはと思うが考えを伺いたい</p> <p>(3) 増裕公を含めた大関家、黒羽城、松尾芭蕉でのJRデスティネーションキャンペーンを利用した誘客を図るべきかと思うが考えを伺いたい</p>
2 バイオマス産業都市構想について	<p>(1) パブリックコメント実施結果について伺いたい</p> <p>(2) バイオマス産業都市実現に向けた、今後の具体的な取組みについて伺いたい</p>
3 地域防災について	<p>(1) 防災ハンドブック・防災ノートへの取組み進捗状況について伺いたい</p> <p>(2) 平成29年度栃木県・大田原市総合防災訓練の詳細について伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	3	議席番号	3
		質問者	星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 団体を対象とした補助金のあり方について	<p>(1) 要綱がなく、「補助金等の交付に関する規則」により平成29年度予算で新たに出される補助金があれば内容について伺いたい</p> <p>(2) 要綱のない補助金の件数とこれまでの対応について伺いたい</p> <p>(3) 要綱のない補助金に対する今後の市の方針について伺いたい</p> <p>(4) 補助金の交付先の団体の事務局を担当課が担っている件数とこれまでの対応について伺いたい</p> <p>(5) 補助金の交付先の団体の事務局を担当課が担っているものに対する今後の市の方針を伺いたい</p> <p>(6) 補助金交付を受けている既存の補助団体について、補助金の交付適正化に向け、数年に1度、改めて事業の内容等を審査する制度を取り入れるべきだと思うが考えを伺いたい</p> <p>(7) 市民活動団体に対する補助制度をつくるべきだと思うが考えを伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	4	議席番号	7
		質問者	櫻井 潤一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 栃木国体を見据えたスポーツ選手の育成・強化について	(1) 本市の対象種目と対象者について伺いたい (2) 小・中学校の部活動の在り方について伺いたい
2 芸術文化活動への意識高揚について	(1) 市民講座・教室の活動実績について伺いたい (2) 絵手紙コンクールの開催について伺いたい
3 地域活性化に向けた取り組みについて	(1) 県北地域連携による自転車等の大会が増えることによるスポーツ・ツーリズムを推進する担当部署の設置について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	5	議席番号	11
		質問者	深澤 賢市

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 プール及び温泉施設の利用料金について	<p>(1) 昨年プール施設内でアンケート調査がなされたと思うが、その結果について伺いたい</p> <p>(2) 市内外の利用者の内訳はどうなっているのか伺いたい</p> <p>(3) 65歳以上の高齢者への利用料金において、市内外での著しい格差を認識するが利用料金格差を解消する考えはあるのか伺いたい</p> <p>(4) プールや温泉施設などはみんなの税金で作られたものであり、それら施設の公共の恩恵を被るものは決して市内在住するものと限定するのにはいかがなものと考えますが、市の考えを伺いたい</p>
2 バイオマス発電について	<p>(1) 全員協議会においてバイオマス発電等に対して説明がなされたが、なぜに実施工程表まで作って急がなくてはならないのには何か理由があるのか伺いたい</p> <p>(2) バイオマス発電は、一日当たりの出力(Kw)はいくらなのか、その場合一日当たり木質燃料に換算して何トンになるのか、そしてその結果焼却灰は一日当たり何立方メートルを想定しているのか伺いたい</p> <p>(3) 一年間当たりどの程度稼働すると推定しているのか伺いたい</p> <p>(4) 八溝山系の木質は放射能被ばくを受けており、焼却することによって放射能含有量は濃縮されるものと考えられるが、市としてはどの程度濃縮されると考えているのか伺いたい</p> <p>(5) 焼却灰の処理は以前に栃木県知事が8,000ベクレル以下ならば一般ごみとして処理可能と云っていたが、市の考えを伺いたい</p> <p>(6) 今回のバイオマス事業などには、多大なる財政負</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	5	議席番号	11	質問者	深澤 賢市

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>担を強いられるものと考えますが、財政的裏付けはどうなっているのか、また、どのような補助金を想定しているのか伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	6	議席番号	2
		質問者	印南 典子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 本市の子ども、子育て世帯、高齢者支援について	(1) 支援を必要とする子ども達に対する本市の取組の現状と今後について伺いたい (2) 住宅確保要配慮者に対する本市の取組の現状と今後について伺いたい
2 与一まつり、大田原屋台まつりについて	(1) 現状と課題について伺いたい (2) 人に優しいお祭りにするための今後の政策について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	7	議席番号	1
		質問者	秋山 幸子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 本市の水道料金について	(1) 市民の暮らしを圧迫している県内で2番目に高い水道水の要因である県水の単価引き下げについて、同じ受水地である那須塩原市と協議し、県に求める考えはあるか伺いたい
2 「住宅リフォーム助成制度」の創設について	(1) リフォーム全般に活用できる「住宅リフォーム助成制度」を創設する考えはあるか伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	8	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 「十五の春は泣かせない」の覚悟を持った義務教育の質の向上を	<p>(1) 県立高校の統廃合でなく、全ての学校は中高一貫校を目指すべきです。中学生に高校全入を</p> <p>(2) (1)を保証する中学教育の質の向上を確実に・社会人としての素養と常識を育てる</p> <p>(3) 全ての学校が中高一貫教育を目指し、教育現場が連携と質の向上を目指してほしい</p> <p>①教師と生徒自らがいじめを決して許さない(無視・差別・正しくない言葉・不注意・暴力・無責任)</p> <p>②義務教育の質の向上・機械に頼りすぎない(タブレットはインターネットが必要となり新たな差別が生じる・先生がラクしてはダメ)</p> <p>③小学校教育は全人格教育。中学校教育は科学を理解できる教育の特徴を保障し生命尊重生を</p> <p>(4) 市内小・中学校の35人学級の実施状況と今後の改善点、さらに30人学級を目指す可能性は</p> <p>(5) 中学生が部活で障害を負った生徒への慰謝料を市は支払うべきではないか。部活での事故防止のための医師を含めた検討委員会を設置してはどうか</p> <p>(6) 国民の英知を集めて、初めて教師がつくった歴史教科書が、国の検定を合格しました。ぜひ採用を</p>
2 健康検査費用に補助を ・憲法25条の国民の権利	<p>(1) 健康検査補助は基本的な市民の権利であり市の責務なので実施を</p> <p>(2) 全市民の健康保持のため、各人の健康データの蓄積と健康相談室・交流室の設置を</p> <p>(3) 子宮頸がん・甲状腺機能異常の検査費補助を</p> <p>(4) 肺炎球菌ワクチンの国の補助期間が来年まで。その後も市は費用補助を行うべきでは</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	8	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
3 循環型のごみ処理を	<p>(1) ゴミの分別・分類回収の促進。烏山は布・布団も回収、分別を生かし役立てた資源化体制構築を</p> <p>(2) 汚染ごみを燃せば、灰は放射能濃度は数十倍高くなる、汚染ゴミの燃焼処理には限界がある</p> <p>(3) ごみ焼却による汚染は増えてきていて、施設が老朽化。早く焼却を停止するべき。循環型対策を</p> <p>(4) 現時点のごみ処理の在り方は循環型が最善。研究・開発新方式を早急に構築するべき</p> <p>循環型のごみ処理で環境汚染を抑え、貴重な地球資源と社会資源・人的資源を活用するべき</p>
4 大田原市バイオマス産業都市構想について	<p>(1) 構想策定の経過について</p> <p>①計画に無理があるのではないか 2017年2月末パブリックコメント募集・計画決定、翌年建設着手、完成など</p> <p>②市民抜きで急ぐ理由は何か。計画の法的根拠は。経産省・農水省が熱心に進める理由は</p> <p>③放射能に汚染された木を燃料とする木質バイオマス発電は危険との声もあるがどうか。福島での焼却施設建設との関連はどうか</p> <p>(2) 計画の問題点について</p> <p>①全国的な推進状況、教訓・問題点をどうとらえていますか</p> <p>②近隣市町(那珂川町、白河市、大子町)の木質発電と競合し、難しいとの意見がある</p> <p>③県内の教訓と問題点は。那珂川町、日光市、佐野市など急成長した株式会社トーセンが請け負っているが、意見を聞いていますか</p> <p>④那珂川町での教訓と問題点は。マンゴー、ウナギ養殖から撤退など補助事業パクリとの批判もあるが</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	8	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>(3) 大田原市での具体的計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①2017年度の予算額はいくらか ②木質発電の建設予定地域・対象地域は(那珂川町は学校跡地、日光市は工場跡地) ③放射能測定は電力会社任せにせず、どこが、どう行うのか ④燃焼にする木質の放射能測定、焼却灰の放射能測定など、高い場合の処分方法はどのようにするのか ⑤電力会社への売電、空き容量の確認、発電計画とコスト、熱利用計画、採算は(ハウス暖房、住宅や公共施設暖房などへの補助計画) ⑥市の焼却場での発電で指定廃棄物を燃すのでは、との心配の声があるがどうか ⑦ゴミ焼却場発電で焼却施設延命と移転計画について、地元住民の説明と了解は当然必要と思うがどのような計画か <p>(4) 市民中心の計画策定に練り直すべき</p> <ul style="list-style-type: none"> ①アンケートによる意見の集約、市民から賛否の意見をたくさん出させるべき ②パブリックコメントの結果について ③公開の説明と討論会の開催計画は ④計画の押しつけは禁物、市民参加を本気で取り組む気概は <p>(5) 計画の変更・中止について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市民不在の今回の計画は、無理が多く中止すべきです ②放射能をかぶったものを燃やせば灰は数十倍の汚染濃度に。深刻な環境汚染になれば市民の健康、家や土地、生活などの貴重な財産と権利が奪われます。もっと慎重にすべきです

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	8	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
5 食と環境を守る有機農業自給圏構想と市の農業発展について	<p>③国補助100%での大企業の仕事づくりは御免 ・国民の税金を無駄遣いさせてはなりません</p> <p>(1) 米トランプ大統領発足と農業・畜産業へのしわ寄せをどうとらえているか</p> <p>(2) 市長は、最初の市長選挙の時、給食費無料化と地産・地消の推進、循環型地場産業の開発を公約され、演説の中で、子供たちに安心安全な食育についても触れ、有機農業の促進も強調されていたと聞きますが事実ですか。</p> <p>(3) 米麦大豆の輪作で農薬・化学肥料を使わず普通の生産量を確保可能。6次産業。加工を含めた有機自給圏構想導入で、市の農業発展を図るべき</p> <p>(4) 昨年7月市主催の学校給食の講演会、市長も受講、無農薬・有機栽培を普及・促進するためには、専門の市職員配置が決定的。短期移動でなく、担当者を長期配置が必要、配置しますか</p> <p>(5) 無農薬・有機農産物のおいしさを子どもたちが経験できる学校給食にしてほしい。教育課程に援農導入を。大田原市は特に有機農業が盛んです。量の確保は市の姿勢で可能です。無農薬・有機栽培を普及・促進するためには、経験交流が重要。市の音頭取りが決定的あり、農家の希望です</p> <p>(6) 中・高生の有機農業作業・加工の体験学習を進めてほしい</p>
6 災害に強い大田原市づくりを	<p>(1) 家屋の無料耐震診断制度を作り・拡充してほしい</p> <p>(2) 耐震・耐火の補助制度強化と普及を図ってほしい</p> <p>(3) 災害時避難所の地域の周知徹底と、避難所への道路整備を</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	9	議席番号	6	質問者	弓座 秀之

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 市営住宅の現況と今後の考えについて	<p>(1) 入居状況に見る適正な戸数について伺いたい</p> <p>(2) 大田原市営住宅等整備基準から見た現況について伺いたい</p> <p>(3) 老朽化の進んだ市営住宅の今後の対応について伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	10	議席番号	4
		質問者	鈴木 央

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 消防団員の装備の充実について	(1) 消防団員の装備の充実に対する予算措置について伺いたい
2 文化財について	(1) 文化財の保護についての新年度の方針について伺いたい (2) 栃木デスティネーションキャンペーン(DC)に関連した計画について伺いたい
3 企業を活用した雇用の拡大について	(1) 「地域おこし企業人交流プログラム」の活用について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	11	議席番号	9	質問者	高瀬 重嗣

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 待機児童問題について	(1) 平成28年度の待機児童数の推移について伺いたい (2) 平成29年度とそれ以降の待機児童の見込み数と対策について伺いたい
2 市行政における自治会の役割について	(1) 自治会の現状について伺いたい (2) 市と自治会の将来のあり方について伺いたい
3 大田原市史編さん事業について	(1) 編さん体制の立ち上げへの道筋について伺いたい (2) 資料の収集について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	12	議席番号	23	質問者	千保 一夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 小中学校は原則廃止すべきでない	<p>(1) 平成30年度から市内全校で小中一貫教育へ移行する計画のようであるが、住民等の意見聴取や協議はあったのか</p> <p>(2) 施設形態は分離型か。一体型もあるのか</p> <p>(3) 全国的な問題として小中一貫教育という名目で学校統廃合が住民を説得する手続きを避けて行われていることがある</p> <p>(4) 小中一貫教育への移行が小規模校廃止を目的とするものであってはならない</p>
2 少子化対策には抜本策が必要	<p>(1) 市結婚祝金交付制度の改善</p> <p>(2) 子宝祝金制度の改善</p> <p>(3) 学校給食費無料制度を廃止し、その財源により乳児期の「子育て支援金交付制度」を設けることができる</p> <p>(4) 婚活支援事業は非常に有効な少子化対策につながるが現状課題について問う</p>
3 市政情報公開の徹底について	<p>(1) 市民に開かれた市政運営への努力を求める</p> <p>(2) 透明性を高めても尚、市民の批判に堂々と耐えられる公正さを求める</p>
4 市長の政治姿勢について	<p>(1) 軽率な決断は英断とは呼ばない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆるキャラ与一くんの妻や子どもへの名前づけは不適切 ・道の駅の調整池埋立による駐車場拡張は典型的で、道の駅の景観を大きく損う <p>(2) 「愛と知恵のある協働互敬のまち」を掲げながら「骨髓バンク登録推進協議会」と「臓器移植推進協議会」を「事務の簡素化」との理由で廃止</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	12	議席番号	23
		質問者	千保 一夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
5 税金のムダ遣いは慎むべき	<p>(3) 個人感情に流された不公平な市政執行は市民を幸せにしないし、市の将来につながらない</p> <p>(1) 都市計画道路3・3・2号大田原野崎線は何度も工事の手戻りをしていないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央地区、美原加治屋地区ともに <p>(2) 庁舎8階建てには何らの合理性もない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初に8階建てありきで各階を狭くしているだけ ・弓型の壁面は事務スペースを狭くし、工事費が嵩んでいる原因 ・折角旧庁舎全面取り壊しになるのに北側、西側の狭い道路をそのままにしている民間開発業者への模範にならない ・1階は市民利用の階層にしていることがムダ。高齢者はなぜ3階なのか
6 市管理下の事故等への備えを講じておくべき	<p>(1) 特別に「事故見舞金支給制度」を創設して対応すべき</p>
7 法人税等均等割の税率引き上げに反対	<p>(1) 零細企業をいじめてまで引き上げる必要はない</p> <p>(2) 企業誘致を希望する姿勢に反する</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	13	議席番号	22
		質問者	小野寺 尚武

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 新年度予算と持続可能な財政運営について問う	<p>(1) 「おおたわら国造りプラン」基本構想の初年度として新年度予算が編成されたが、新年度予算は第3次大田原市行政改革大綱(2年目)の持続可能な財政構造の確立にそって計画通りに編成されたのか問う</p> <p>(2) 一般会計新年度予算を市民に身近に感じていただく為に家計に例えて説明すべきでは</p> <p>(3) 持続可能な財政運営に向け、普通交付税の合併算定替の逡減による影響を最小限に抑えるべきと思うがどのような減額対策をとっているのか</p> <p>(4) 当初予算の編成に施策別枠配方式を検討すべきと思うが当局の考えを問う</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	14	議席番号	12	質問者	中川 雅之

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 地域おこし協力隊及び地域おこし企業人について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 新たに導入する地域おこし企業人に対する本市の取り組みについて伺いたい (2) 地域おこし協力隊と地域おこし企業人との連携について伺いたい (3) グループリーダーの養成・導入について伺いたい (4) 地域おこし協力隊員の定住に向けた本市の取り組みについて伺いたい
2 CLT(直交集成板)の普及支援について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 日本CLT協会への加入による本市のメリットについて伺いたい (2) CLTの普及支援についての本市の考えについて伺いたい